

1250
1300
1350
1400

絶景ポイント



ハイキングコース入口



シカなどの動物対策に柵がついています
かならず扉は閉めてください

展望台からの南アルプス



南アルプスがよく見えます(手前は井川湖)

静岡いきもの 市 散策マップ

井川・勘行峰コース



至 県民の森

リバウェル井川スキー場
お問い合わせ TEL: 054-260-2316
詳細は、右の二次元コード参照→

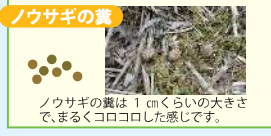
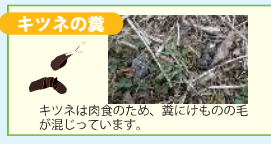
リバウェル井川
レストハウス

勘行峰
▲1449.6

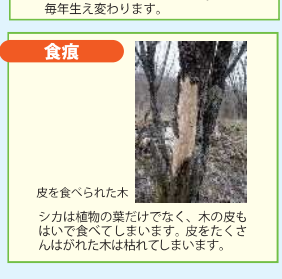
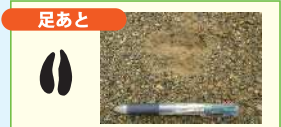
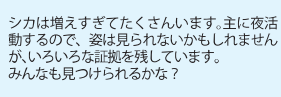


けもの落とし物

動物によって、ウンチもさまざまです。ウンチが落ちていているということは、その動物がそこにすんでいる証拠といえます。



シカの痕跡



自動撮影カメラで写された動物



至 大日峠



静岡市 いきもの 散策マップ

井川・勘行峰コース

しょくぶつ

● アブラチャン



小さな木で、4月に黄色の小さな花をつけます。木の皮や種から油を取ったのでこの名があります。

● ホソバテンナンショウ



サトイモの仲間。毒を持っていて、青を持っています。4～5月に花が咲きます。葉菜類として利用されます。

● ツボスミレ



スミレの仲間。4～5月に白い花を咲かせます。平地から山地にかけて生えています。

● バイケイソウ



ユリの仲間。7～8月に緑白色の花を咲かせます。強い毒があるため、シカも嫌って食べません。

● ギンリョウソウ



全体が白い植物で、ユウレイタケともいいます。薄暗い林内で見られ、土の中でキノコ類の共生して生えています。

● ミヤマザクラ



バラの仲間。大きな木で、シロザクラともいいます。サクラの中では開花が遅く、5月下旬に咲きます。

● マユミ



山地に生えるやや大きな木で、5月に淡い緑色の花を咲かせます。秋にはそれ以外の色の実になります。

● リュウノグキ



ヤマギクとも呼ばれ、山地の林のまわりのみに生えています。秋が深まった頃に白い花を咲かせます。

● マイヅルソウ



ユリの仲間。6～7月に花が咲きます。ツルが羽を広げたような葉の形をしているので、この名があります。

● ヤブウツギ



スイカズラの仲間。小さな木で、5～6月に濃い赤色の花をつけます。クワツギとも呼ばれます。

● リンドウ



湿った草地を好み、田んぼや溜め池のまわりで見られます。10月頃の晴れた日に、青かった紫色の花を咲かせます。

● ヤクシソウ



山地の林のまわりだけに生え、9～11月に黄色の花を咲かせます。茎や葉を折ると舌状のある白い乳液が出ます。

● ホウチャクソウ



ユリの仲間。4～5月に花が咲きます。花は枝先から3個ずつ付いて、垂れて咲きます。

● レンゲツツジ



陽当たりの良い草原に生え、5月に赤色または黄色のロード状の花を咲かせます。全体に強い毒があります。

● ウリハダカエデ



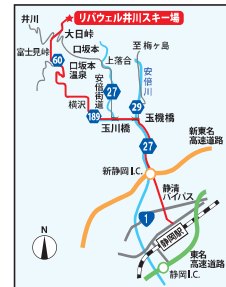
5月頃に淡い黄色の花をつけるカエデの仲間です。山地の明るいところに生えます。樹皮の模様がウリの葉に似ています。

● ノコギリクキ



山地の林のまわりだけに生え、9～11月に淡い紫色の花を咲かせます。葉の裏面に短い毛があります。

アクセス情報 静岡駅から車で約1時間45分



リハヴェル井川スキー場までの公共交通機関はありません

県道27号線川根本町経由の道路は、大型車の通行ができません

【車でアクセス】

1. 県道27号線を井川方面へ北上
2. 「玉機橋」を井川方面へ左折
3. 「玉川橋」をわたり、県道189号線を進む
4. 県道60号線に入り、富士見峠の約2.5km先を「口坂本温泉/県民の森」方面へ右折
5. 「大日峠」交差点を「スキー場・県民の森」方面へ直進

緊急連絡先

- ・静岡県救急安心電話相談窓口 TEL: #7119
平日: 18時～翌8時、土曜日: 13時～翌8時、日曜日・祝日: 8時～翌8時
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任でお願いします。季節に合わせた服装・水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりしておきましょう。
- ・里山には、ハチやヘビやヒルなどの危険な動物もくらっています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。樹木・花・山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作: NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク

発行者: 静岡市環境局

〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号

TEL: 054-221-1319 FAX: 054-221-1492

制作年: 令和7年2月

どうぶつ・とり

● アオバト



黄緑色をしたハトです。「アオバト」は「アオ」と「バト」という音が響き、山に生息するからというのでなつかしく観察できます。

● カケス



ハトくらいの大さきで、山地にすんでいます。「ジェイジェイ」と鳴き、ドングリを好んで食べます。

● コゲラ



スズメくらいの大さきで、「ツツピー」と鳴きます。公園など身近な場所でも見られます。

● ヒガラ



スズメより小さい鳥で、山地にすんでいます。「ツツピー」と鳴きます。山地から、人家のまわりでも見られます。

● ヤマガラ



スズメくらいの大さきで、「ツツピー」と鳴きます。公園などでも見られます。学習能力がとても高いです。

● シジュウカラ



スズメくらいの大さきで、「ツイツイ」と鳴きます。山地から、人家のまわりでも見られます。

● ウソ



山地にすみ、春先にサクラやウツの花を好んで食べます。「フィッフィッ」と口笛のように鳴きます。

● ベニマシコ



秋に静寂へやってくる薄紅色の鳥。オス頭部赤色をしています。草むらにすみ、フィッフィッと口笛のように鳴かせます。

● ネバタゴガエル



体長4～5cmくらいの中程度の大きさで、小さな流れ沿いの崖の中や、水たまりなどで卵を産みます。

● ヒガシニホトカゲ



山地から低地の陽当たりのよいところに生息し、小さな虫やクモなどを餌にします。幼体は青色、成体は褐色です。

● ニホンカモシカ



国の特別天然記念物ですが、この辺りでは増え、鹿に代わって見られる可能性が高くなっています。

● ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノを持っています。この辺りでは増え、鹿に代わって見られる可能性が高くなっています。

● タヌキ



中型の哺乳類で、足が短く、ずんぐりした体つきです。雑食性で、小動物や果実などを食べます。

● アカギツネ



夜行性の中型哺乳類です。色は赤褐色をしています。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● テン



夏は茶色、冬は黄色の体をしたイタチの仲間です。主に肉食ですが、果実なども食べます。

● ニホンアナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間。昼間活動することもあります。雑食性で、昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

むし

● スミナガシ



成虫は5月と8月に発生し、雑木林で見られます。花に来ることはほとんどなく、樹液や動物のフンなどに集まります。

● ミヤマクワガタ



大型のクワガタムシで、成虫は7～8月に発生します。クヌギ、コナラなどの樹液やりに集まります。

● アサギマダラ



春には南から北へ、夏から秋には北から南へ、2世代かけて移動します。コナラ、クヌギ、コナラなどが特に好みます。

● エソノリゼミ



体長4cmほどの山地性のセミです。成虫は6～7月に発生します。「ミョーキングケケ」と鳴きます。

● オオセンチコガネ



体長1.3～2.2cmのコガネムシの仲間です。金赤、金緑などの色をしています。動物のフンや死骸を食べます。

● オオヨツシハナカミキリ



体長2.5cmのハナカミキリの仲間です。成虫は7～8月に発生します。ヨウワブやノリツツギの花に集まります。

● スジグロシロチョウ



幼虫はキャベツなどの雑草植物よりもタネツクバなどの雑草植物の葉で、林のまわりによく見られます。

他にもたくさんの生きものがいるよ！
二次元コードからのもてよう！！



しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう

検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物の発見情報を1つ1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!! (ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)